

# 一般社団法人山口県医師会平成28年度第18回理事会

平成28年12月8日(木) 午後5時～午後7時21分

河村会長、吉本・濱本副会長、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中常任理事、白澤・香田・清水・船津・前川・山下理事、藤野・篠原・岡田監事

## 協議事項

### 1 第3回都道府県医師会長協議会の議題について

高齢運転者に対する認知症診断検査の医療費について提出することが決定した。

### 2 定款等検討委員会への諮問について

平成29年1月12日に開催する標記委員会において、平成30年度山口県医師会会費の賦課方法及び役員等の報酬について諮問することを決定した。

### 3 「レノファ山口FC 2017 シーズンシート」の継続契約について

レノファ山口FCは県内唯一のプロサッカーチームであり、県民のスポーツ熱の向上や地域振興にも大きく貢献していること等から、2015年は法人サポーター登録、2016年はシーズンシート5席分の購入により支援を行っている。今後もシーズン成績等をみながら支援方法を決定することとし、2017年については引き続きシーズンシート5席分を購入することが決定した。

## 報告事項

### 1 第2回禁煙推進委員会（11月24日）

各委員が講師を務めた講習会について報告があった。県健康増進課からは、本会を含む県総合保健会館入居の7団体が連名で、「総合保健会館の敷地内禁煙に関する要望書」を提出していることについて、検討状況の説明が行われた。また、今後の活動方針については、①平成29年12月に禁煙推進委員会が中心となって「山口禁煙フォーラム（仮称）」を開催、②郡市医師会を対象に「禁煙に関する取組状況」のアンケートを行うことを決定した。（藤本）

### 2 郡市医師会労災・自賠責保険担当理事協議会（11月24日）

山口労働局より、労災レセプト電算処理システム普及・促進、石綿関連疾患に対する労災補償制度の取組み等について説明があった。また、自賠責保険でのPTSDの取扱い及び勤務中の交通事故における労災保険と自賠責保険の状況等について協議を行った。（清水）

### 3 日本精神科病院協会学術教育研修会「栄養士部門」開講式（11月24日）

来賓として挨拶を行った。（河村）

### 4 第1回山口産業保健総合支援センター運営協議会（11月24日）

会長に山口県医師会長、副会長に山口労働局長を選出後、産業保健活動総合支援事業の平成27年度実施状況、平成28年度事業計画・新規事業等について報告があった。（藤本）

5 第1回山口県社会福祉審議会(11月24日)

県政運営の指針である「チャレンジプラン」の重点施策の取組状況について説明があり、今後の展開方向について意見交換した。また、審議会の調査審議事項に精神障害者福祉を加えることについて協議が行われ、承認された。(弘山)

6 中国地方社会保険医療協議会山口部会(11月24日)

医科では、新規2件(交代2件)が承認された。(河村)

7 第3回性暴力被害者支援検討会議(11月24日)

県が運用を開始する性暴力被害者専用相談窓口の体制、支援内容、名称等について協議を行った。(今村)

8 中国四国医師会連合常任委員会「会長会議」(11月26日)

「75歳以上の運転者に対する認知症対策・医師の診断書について」(徳島県)、前回からの継続審議である「各種関係団体の業務のあり方について」、「中国四国医師会共同利用施設等連絡協議会規約について」(愛媛県)について協議を行った。

(河村)

9 全国医師会勤務医部会連絡協議会(11月26日)

大阪府医師会の担当により、「2025年問題と勤務医の役割」をメインテーマに開催された。午前中は、日本医師会の横倉義武 会長による「地域包括ケアと病院の関連(あり方)について」、厚生労働省保険局医療課の迫井正深 課長による「地域医療構想について」の特別講演2題、日医勤務医委員会 泉 良平 委員長による委員会報告並びに次期担当の北海道医師会より挨拶が行われた。午後からは、報告「大阪府医師会 勤務医部会のこれまでの40年を紐解く」に続き、シンポジウムⅠ「医療事故調査制度の動向」、シンポジウムⅡ「女性医師の働きやすい環境づくり」が行われ、最後に「おおさか宣言」が採択された。(加藤)

10 第17回山口県介護保険研究大会(11月27日)

旭川医科大学病院緩和ケア診療部の阿部泰之 副部長による基調講演「どうして人は人をケアするのかー僕らがケアを続けるための哲学、そしてケアカフェ」の後、2会場に分かれて研究発表等が行われた。参加者280名。(清水)

11 「JMATやまぐち」災害医療研修会第2回事前打合会(11月30日)

平成29年1月21日(土)に開催予定の標記研修会のプログラム内容を検討するため、プロジェクトチーム代表者による2回目の事前打合会を開催した。山口盆地北西縁断層による地震が発生し、山口市内を中心に大きな被害が発生したとの想定で、「JMATやまぐち活動シミュレーション」について検討した。(弘山)

12 広報委員会(12月1日)

会報主要記事掲載予定(平成29年1~3月号)、新コーナーの原稿募集要項、炉辺談話、平成29年度県民公開講座及びフォトコンテスト等について協議した。

(今村)

13 第3回学校心臓検診検討委員会（12月1日）

養護教諭等の一定の知識と経験を有した者が使うことを目的とした「学校心臓検診生活管理指導表の診断（所見名）から見たリスク早見表」について、本年度8校で試用し有用性が確認できたことから、一部修正を加え、来年度から活用することとなった。（藤本）

14 介護保険対策委員会・ケアマネ・訪問看護師との協議会（12月1日）

介護療養病床の廃止に向けた動き、訪問看護師の確保等について協議を行った。（船津）

15 山口県緩和ケア医師研修会連絡会議（12月1日）

県医療政策課より、これまでの標記研修の実施状況について報告があった（平成27年度までに861人修了）。その後、本年度の研修会（平成29年2月11日・12日）の時間割及び役割分担の確認が行われた。（藤本）

16 第16回医療フォーラム（12月1日）

「持続可能な医療制度に向けて」「日本医師会の医療政策」「地域包括ケアシステム構築に向けた医療体制の整備」「経済財政一体改革で進める医療改革」「社会保障制度と薬剤師」の4題の講演が行われた。（河村）

17 個別指導「下関市」（12月1日）

病院1機関について実施され立ち会った。（萬）

18 山口県母子保健対策協議会新生児聴覚検査専門委員会（12月1日）

平成27年度新生児聴覚検査実施状況、新生児聴覚検査実施状況の推移、平成28年度新生児聴覚検査に関する研修、軽度・中等度難聴児補聴器購入費補助事業の実績等について報告があった。また、次年度の検討課題として「療育機関からの補聴器装着の有無等の報告」の提案があった。（藤野）

19 日本医師会女性医師支援センター 大学医学部・医学会女性医師支援担当者連絡会（12月2日）

「よりよい男女共同参画を目指して」をテーマに開催された。日本医師会の今村定臣 常任理事より「日本医師会の女性医師支援に関する取り組み」について説明後、2大学2学会（北海道大学、和歌山県立医科大学、日本産科婦人科学会、日本耳鼻咽喉科学会）より取り組み事例の発表及び意見交換が行われた。（今村）

20 山口県医師会産業医研修会・産業医部会総会（12月3日）

研修会は、山口労働局健康安全課の藤村祐彦 課長から「最近の労働衛生行政について」、産業医科大学産業生態科学研究所産業保健経営学研究室の森 晃爾 教授から「治療と職業生活の両立支援の考え方」についての講演が行われた。産業医部会総会では、平成27年度事業報告及び決算報告、平成28年度事業計画について説明があり承認された。参加者118名。（藤本）

21 勤務医部会第3回企画委員会（12月3日）

平成29年2月26日に開催する勤務医部会主催のシンポジウム、平成29年2月4日に開催する、医師事務作業補助者連絡協議会の事業等について協議を行った。

（加藤）

22 日医家族計画・母体保護法指導者講習会（12月3日）

日本医師会の中川俊男 副会長による講演「地域医療構想に向けての医師会の取り組み」に続き、「周産期医療体制の確保に向けて」をテーマにシンポジウムが行われた。(1) 周産期医療体制の現状、(2) 専門医の仕組み、(3) 産婦人科医師の地域偏在、診療科偏在、(4) 最近の母子保健行政の動きー子育て世代包括支援センター等ーについての講演及び指定発言が行われた。(藤野)

23 学校医研修会・学校医部会総会・予防接種医研修会・学校心臓検診精密検査医療機関研修会（12月4日）

学校医研修会では、国立病院機構九州医療センター小児科医長の佐藤和夫 先生から「ネット・スマホ時代の子ども達～小児科医と考えるメディアリテラシー～」について講演の後、学校における児童生徒の健康診断に「四肢の状態」に関する項目が導入されたことに伴う影響を調査し、県教育委員会と今後の健康診断の検証に活かすことを目的に実施した「運動器検診に関するアンケート」結果について報告を行った。予防接種医研修会では、総合病院山口赤十字病院第2小児科部長の門屋亮 先生から「予防接種をされるすべての先生方へ～HBV 定期化ほか昨今のワクチン事情を交えて～」について、学校心臓検診精密検査医療機関研修会では、国立病院機構鹿児島医療センター小児科の吉永正夫 先生から「日本の学校心臓検診の意義」について、それぞれ講演が行われた。学校医部会総会では、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案が説明され、承認された。受講者68名。(前川)

24 日医第1回社会保険診療報酬検討委員会（12月7日）

委員長等の選出及び委員会の進め方等について審議を行った。今後は、日医会長からの諮問事項「①平成28年度診療報酬改定の評価」「②基本診療料のあり方」の答申に向けて準備を行っていく。(萬)

25 医療機関に退蔵されている水銀血圧計等の回収事業の結果報告

平成28年10月20日～11月15日にかけて実施した水銀血圧計等の回収結果(回収量等)について報告を行った。(沖中)

26 会員の入退会異動

入会3件、退会9件、異動8件。(12月1日現在会員数：1号1,292名、2号877名、3号420名、合計2,589名)